

空守家に棲む ふしぎな猫

その13

有川しりあ



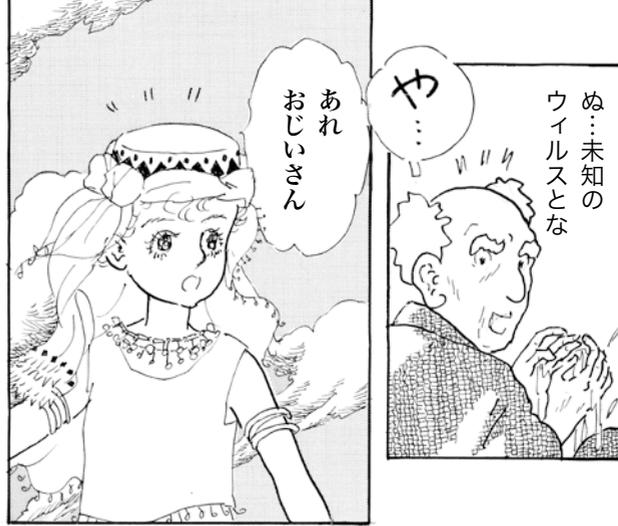
おお川じゃ！
わしが喉乾い
とるのが
わかったのか

ズザザ

やあ
すごく
冷たい
水じゃ

生水は
クダだよ

氷河の
水だから
未知のウイルス
入ってるよ
何万年も前の



あれ
おじいさん

ぬ…未知の
ウイルスとな
や…



近くに
おだんご屋
さんあるよ
チャイも
あるし？
なんじゃと
だんご屋さん
かね？



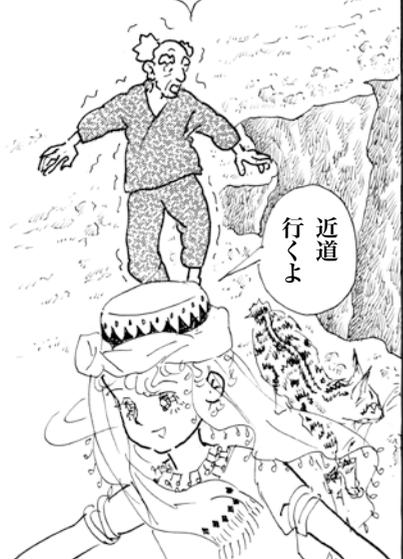
助かったよ
だが驚いたな
こんな所で
出会うとは

あたしもだよ
おだんご屋さん
近くだし
運がいいね

近道
行くよ

氷河の水は
タイムカプセル
なんじゃなあ…

しかしな
こんな
岩砂漠に
だんご屋かね





そこらへんは
空き家
ばっかだよ

おや
家並みが
見えるな

おお コツが
つかめた気が
するぞ

そうか…

あとね
体を
タテに
すると
ヒュ〜っと
おちちゃうの



ううん
ひとつ飛び
だから

や…
そこは谷じゃあ
ないのか!?

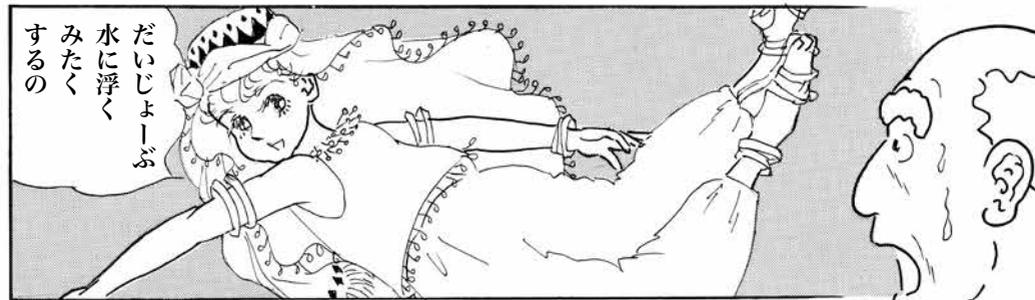


はて
近道なんぞ
あるかね



空き家
なのかね
どこの国も
田舎は
過疎が
すすんで
おるのかの

あんまり
低く飛ぶと
おっこちるよ



だいじょーぶ
水に浮く
みたく
するの



おやあ?!

良いにおいが
するぞ

なにやら
和の香りじゃ
……………
そそられるわ



あはれると
溺れちゃう
よ

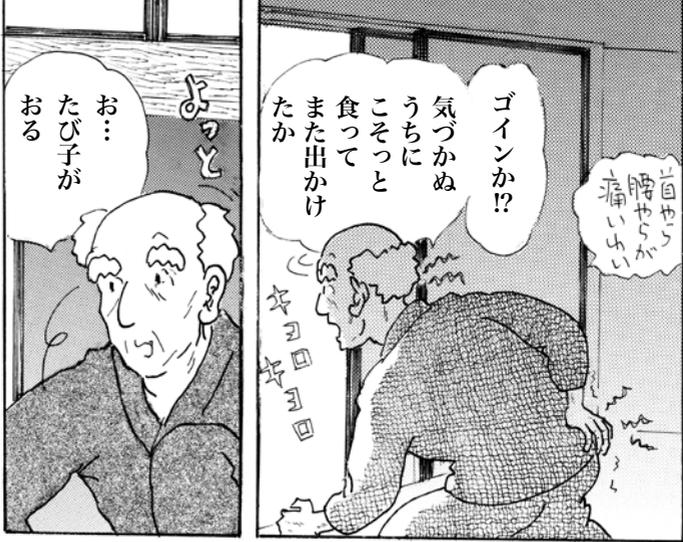
あわわ!

あ…



にゅり





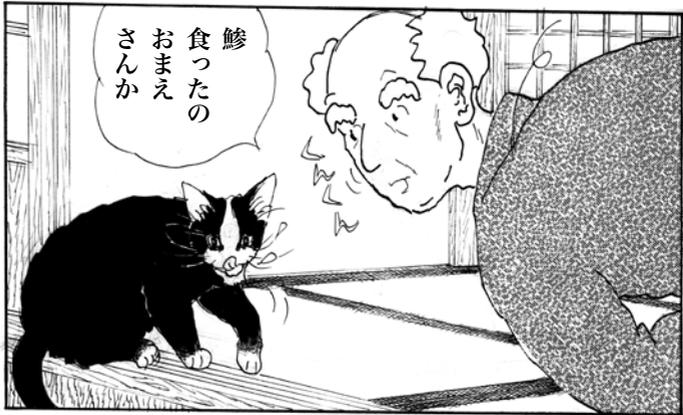
お：
たび子
がおる

よっよっ

ゴインか!?

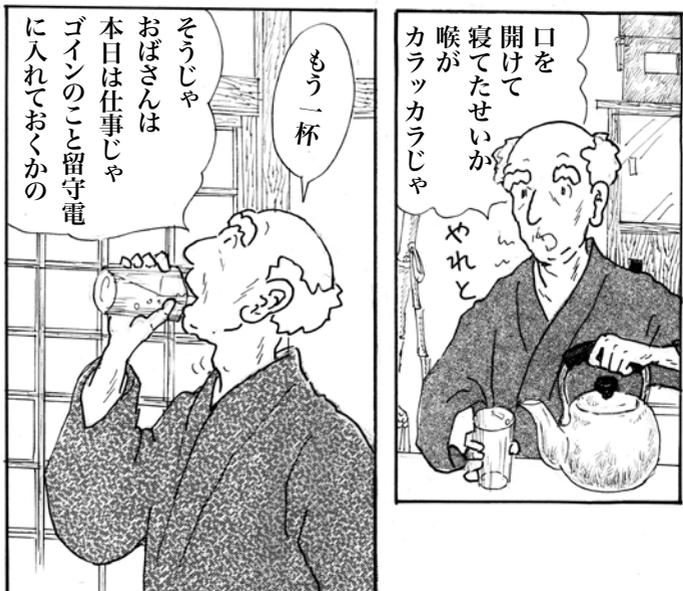
気つかぬ
うちに
こそっと
食って
また出かけ
たか

肩やら
腰やらが
痛いよ



鯨
食ったの
おまえ
さんか

ミャ



もう一杯

そうじゃ
おぼさんは
本日は仕事じゃ
ゴインのこと留守電
に入れておくかの

口を
開けて
寝てたせいか
喉が
カラッカラじゃ

やれと



わわわ
氷水の
ようじゃ

いかな
また氷河湖が
決壊したか

なんじゃと!?

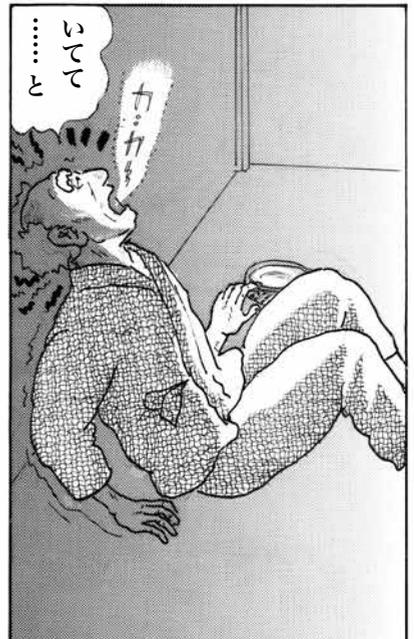
蛇口を
持って
いくな〜



氷河湖が
決壊した
じゃとおー



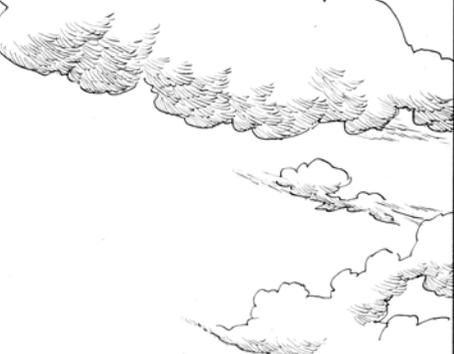
眠り
こけて
おったわ



いてて
……と



あれ
鯨が
ないぞ



たび子
おまえ
年の割に
速いの

ぽつねんと



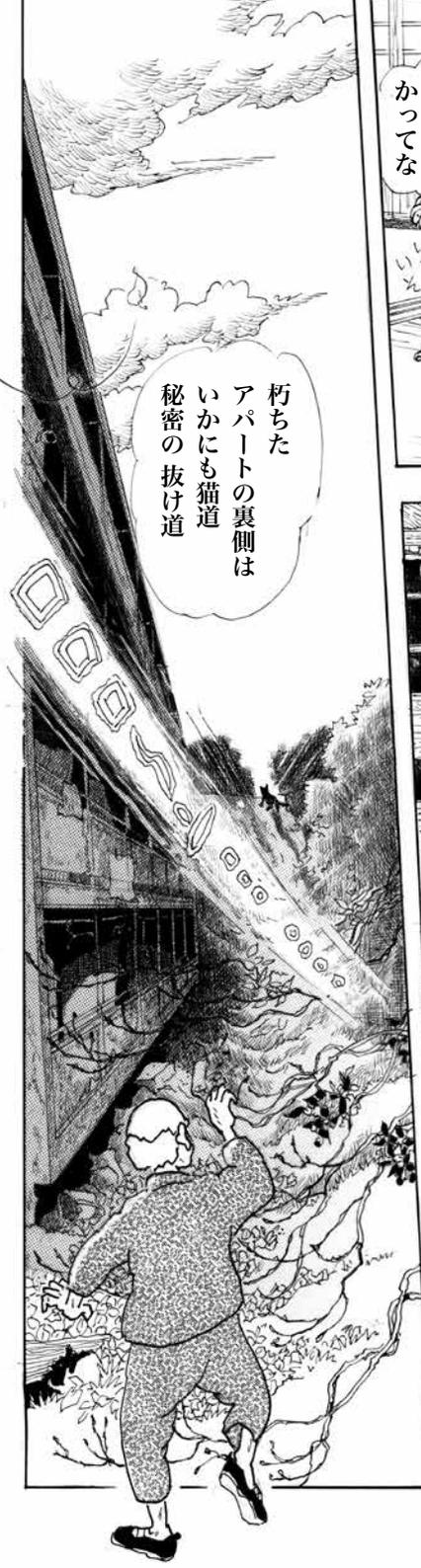
おや
行くのか
帰っておばさんを
待とうか 茶で
一服しつな



おまえさんの
ナワバリは
ここまですか
やあ この断崖は
以前ゴインが
駆け昇って
いった所じゃあ
ないか



なにやら
とり残された
ような
気分じゃな
い



朽ちた
アパートの裏側は
いかにも猫道
秘密の抜け道



鍵を
かけてな

電話
して

ゴインの居場所
知ってるのか
ちよつと待っていてくれ

ごゆっくり



ここは
犬を
たくさん
飼っていた
おばさんの
家だった！

おい
扉には
登れんぞ



施設に入ったの
か…
亡くなったか？
あの犬どもは
どうしたろう